



SAVE JAPAN プロジェクト 2014

鳥羽の海岸と藻場を守ろう! 第2回

アマモ場の生きもの観察と浜辺のゴミ拾い



- 日程：平成26年9月23日(火・祝) 10:00-14:30
- 参加対象：どなたでもご参加いただけます(小学生未満は保護者同伴)
- 定員：50名(先着) ※裏面の案内を見て、お申込み下さい
- 場所：三重県鳥羽市浦村町大吉 1731-68 海の博物館・周辺の浜辺

※参加者は海の博物館の入場が無料になります

- アクセス：JR・近鉄鳥羽駅より、かもめバス(片道500円)約30分
かもめバス時刻

行き 9:10 発 → 9:41 着 / 帰り 15:51 発 → 16:22 着 (H26.4.1 改正)

※車でお越しの方は海の博物館に無料駐車場があります

- 参加費：無料
- 内容：アマモ場は「海のゆりかご」とも呼ばれ、多様な生きものが暮らしています。今回はアマモ場について学びながら、そこに生息する生きもの観察を行います。そして、減少するアマモ場を保全するため、アマモ場周辺の海岸に流れ着くゴミをみんなで協力して拾います。

●スケジュール：

- 10:00-10:15 受付(博物館入口前にて受付)
※潮の満ち引きの関係上、時間厳守でお願いします
- 10:15-11:00 オリエンテーション・移動(浜辺まで15分程歩きます)
- 11:00-12:15 アマモ場の生き物探しと観察
- 12:15-13:00 昼食
- 13:00-13:45 浜辺のゴミ拾い
- 13:45-14:30 移動・着替え・ふりかえり
- 14:30 終了(※終了後、時間のある方は海の博物館見学が可能)

●持ち物

海に入れる服装（クラゲもいます。肌が露出しない長袖、長ズボンでお願いします）濡れてもよい靴と靴下（古い靴、長靴等。クロックス、サンダル等素足が出るようなものは不可）、着替え一式、タオル、軍手、水筒、敷物（荷物を置く際使用）、雨具（活動中はレインコートがお勧めです）、お持ちの方はアミ・バケツ（貸出可）帽子（日差しが強いです）

●雨天時について

雨天の場合もレインコートを来て実施予定。大雨の場合、プログラムを変更し室内で実施します。荒天が予想される場合は前日 18 時まで中止のご連絡をいたします。

●当日の問い合わせ先

海の博物館 TEL0599-32-6006

●申込方法

電話・ハガキ・FAX・E-MAILのいずれかの方法で、次の項目を明記し、大杉谷自然学校までお申込下さい。

(<http://savejapan-pj.net/>からも申込可能)

- ①参加者氏名・ふりがな ②年齢（学年） ③性別
- ④郵便番号・住所 ⑤電話番号（お持ちの方は当日連絡がつく携帯電話）
- ⑥集合解散場所と集合方法（無料バス利用の有無）

※募集締切り：平成26年9月20日（土）

※先着順。定員になり次第締め切ります。

★今後の予定★

第3回 アマモの植ええ
11月16日（日）

- 共 催：特定非営利活動法人大杉谷自然学校・公益社団法人日本環境教育フォーラム
認定特定非営利活動法人日本 NPO センター
- 協力団体：海の博物館
- 協 賛：損害保険ジャパン日本興亜株式会社

☆SAVE JAPANプロジェクトとは☆

47 都道府県の NPO と地域の皆さま、損保ジャパン・日本興亜損保が一緒になって、全国各地の「いきものが住みやすい 環境づくり」を行うプロジェクトです。お客様に Web 約款（*1）をご選択いただくことにより、寄付を行い、地域の環境団体や NPO 支援センター、日本 NPO センターと協働で、市民参加型の屋外イベントを開催します。参加募集の案内や、開催報告など随時ホームページに掲載。地域みんな

で参加できるイベントを目指します。(<http://savejapan-pj.net/>)

※Web 約款とは、保険などの説明書を「紙」の印刷物ではなく、ホームページ上で閲覧できる仕組みです。

お申し込み・お問い合わせ



『NPO法人 大杉谷自然学校』
〒519-2633 三重県多気郡大台町久豆199
TEL:0598-78-8888 FAX0598-78-8889
E-mail:info@osugidani.jp